



～第3回・第4回学校運営協議会が開かれました～

昨年11月29日に第3回、今年2月7日に第4回学校運営協議会が開かれました。内容を紹介します。

【第3回学校運営協議会】

第3回は、「家庭・地域との連携・協働による学校安全」について、校内・校外のそれぞれの場面の支援について話し合いました。

校内については、多くの大人の目が必要な、ミシンや彫刻刀を使用する授業についてボランティアが必要であるということ、また、休み時間の見守りとして実施した「遊びイベント」は回を重ねるごとに内容が広がっているのが良かったという意見がありました。



校外については、地域でのあいさつや下校時の見守りを広げることにについて意見がありました。通学班会への保護者参加が望ましいという意見をいただき、今年1月17日に実施することができました。

【第4回学校運営協議会】

第4回は、「今年度の振り返りと次年度の学校運営」について話し合いました。そして、今年度の学校運営協議会委員としての取り組みの評価を踏まえ、来年度は、

『「学校支援から協働へ」の合言葉を周知させ、子供たちをみんなで育てる意識を高め、あらゆる場面で学校支援活動を行う』を目標に取り組んでいくことに決まりました。

また、児童・保護者・教職員の3者に実施した「学校評価アンケート」の結果から見えた課題について、どのような改善方策が考えられるか小グループに分かれ協議を行いました。協議の中では、いじめ防止対策について多くの意見が出されました。一部紹介します。



今年度から開始した いじめの保護者アンケートでは、小さな案件でも拾えるようになったことや、いじめに対する保護者の認識も高まったことなど、成果は大きいと感じる。今後も継続して欲しい。

防犯には「いかのおすし」という言葉があるが、いじめにもそのようなキーワード的な「いじめから身を守る・人を守る合言葉」を作りそれが浸透すれば、子供たちの意識が変わってくるのではないか。



いじめは、休み時間や登下校など先生の目の届かないところで起っていることが多い。「遊びイベント」で昼休みにボランティアが子供たちを見守ることで、いじめを減らすことに繋がるといい。

学校運営協議会委員の皆様、今年度も学校運営や、子供たちの為にできる支援方法など、毎回貴重なご意見をいただきありがとうございました。

【冬休みとみっこ寺子屋】

冬休みの始めに、富塚西会館と新屋集会所の2カ所で、「とみっこ寺子屋」を行いました。

両日共30名以上の子供たちが参加し、友達どうして勉強を教え合う微笑ましい姿がみられました。また、今年は富塚西会館で書き初めを行う事ができ、子供たちは、真剣な表情で取り組んでおりました。見守りをしてくださったボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。



【遊びイベントを紹介します！】

今年度の第2回学校運営協議会の中で、学校から「先生方は休み時間も忙しくトイレにも行けない時がある。できれば休み時間に人手が欲しい。」という話を聞きました。そこで、昼休みに子供たちと一緒に遊びながら子供たちを見守る「遊びイベント」を企画し、第1回遊びイベントを10月17日に試験的に実施しました。将棋・カードゲーム・イラスト描き・こま・だるま落としなどのコーナーを準備したところ、子供たちに大好評！！今後も継続して行うことになりました。



第2回の遊びイベント（11月21日）では、園芸ボランティアも同時に活動し、子供たちと一緒に学校の花壇を綺麗にし、お花の苗を植えてくれました。



第3回（12月12日）では、図書ボランティアも同時に活動し、図書室で読み聞かせを行ってくれました。どんどん支援の輪が広がっています！



遊びイベントが定着し、休み時間に先生方が事務仕事をしたり、少しでも休憩できる時間が持てると嬉しいです。また、現在は、地域の民生委員さんにご協力をいただきイベントを行っておりますが、今後は保護者の方にもボランティアにご参加いただき、みんなで子供たちを

見守りたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

**今年度もコミスクにご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。
来年度もどうぞよろしくお願いいたします！！**

